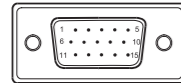


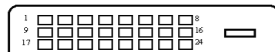
標準	解像度	水平周波数(Hz)	垂直周波数(Hz)
VGA	640 × 480 @60Hz	31.469	59.940
	640 × 480 @72Hz	37.861	72.809
	640 × 480 @75Hz	37.500	75.000
Dos-mode	720 × 400 @70Hz	31.469	70.087
	800 × 600 @56Hz	35.156	56.250
SVGA	800 × 600 @60Hz	37.879	60.317
	800 × 600 @72Hz	48.077	72.188
	800 × 600 @75Hz	46.875	75.000
	1024 × 768 @60Hz	48.363	60.004
XGA	1024 × 768 @70Hz	56.476	70.069
	1024 × 768 @75Hz	60.023	75.029
	1280 × 1024 @60Hz	63.981	60.020
SXGA	1280 × 1024 @75Hz	74.882	69.853
	1440 × 900 @60Hz	55.469	59.901
WXGA+	1440 × 900 @75Hz	70.635	74.984
	1680 × 1050 @60Hz	65.290	59.954
FULL HD	1920 × 1080 @60Hz	66.587	59.934

コネクタのピン配列



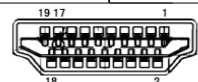
15ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	機能の説明	ピン番号	機能の説明
1.	赤	9.	+5V
2.	緑	10.	アース
3.	青	11.	アース
4.	アース	12.	DDC-配列資料
5.	ケーブルの検査・測定	13.	水平同期信号
6.	アース赤	14.	垂直同期信号
7.	アース緑	15.	DDC-配列時計
8.	アース青		



24ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	機能の説明	ピン番号	機能の説明
1.	TMDS資料2-	13.	TMDS資料3+/N.C.
2.	TMDS資料2+	14.	+5V電源
3.	TMDS資料2/4マスク	15.	アース(+5V)
4.	TMDS資料4-/N.C.	16.	ホットスワッピングの検査・測定
5.	TMDS資料4+/N.C.	17.	TMDS資料0-
6.	DDC時計	18.	TMDS資料0+
7.	DDC資料	19.	TMDS資料0/5マスク
8.	アナログ垂直同期/N.C.	20.	TMDS資料5-/N.C.
9.	TMDS資料1-	21.	TMDS資料5+/N.C.
10.	TMDS資料1+	22.	TMDS時計マスク
11.	TMDS資料1/3マスク	23.	TMDS時計+
12.	TMDS資料3-/N.C.	24.	TMDS時計-



18 HDMI信号ケーブル

ピン番号	機能の説明	ピン番号	機能の説明
1.	TMDS資料2+	11.	TMDS時計マスク
2.	TMDS資料2マスク	12.	TMDS時計
3.	TMDS資料2	13.	CEC
4.	TMDS資料1+	14.	保留(未使用)
5.	TMDS資料1マスク	15.	SCL
6.	TMDS資料1	16.	SDA
7.	TMDS資料0+	17.	DDC/CECアース
8.	TMDS資料0マスク	18.	+5V電源
9.	TMDS資料0	19.	ホットスワッピングの検査・測定
10.	TMDS時計+		

Amark

Amark

A2200Wa LCD MONITOR

USER'S MANUAL



製造元: 福建捷聯電子有限公司
 製造場所: 福建省福清市元洪道上鄭
 商品標準コードSJT 11292
 発行日: 2010年09月

モニターを操作する前に、この説明書のすべてに目を通してください。説明書は将来参考にできるように、保管してください。

FCC無線干渉声明

警告:(FCC証明付の型番向け)

本モニターはFCC規制第15章に定めるデジタル装置および標準の制限条件に準拠していることが試験により確認済みです。これらの制限条件は住宅に設置した場合の、有害な干渉を防ぐために定められました。本モニターは、電磁波を発生、使用し、放射することがあり、指示通りに設置し使用しない場合、無線通信に有害な電波障害を引き起こすことがあります。ただし、特定の設置条件下で電波障害が発生しないことを保障するものではありません。モニターをオン/オフすることにより、ラジオやテレビ受信機に有害な干渉を引き起こしているか確認することができます。干渉が認められた場合は、以下の方法で解決することをお勧めします:

1. 受信アンテナの方向や位置を変える。
2. モニターと干渉を受けている装置の間の距離を離す。
3. モニターの電源を、干渉を受けている設備とは異なる回路の電源ソケットに接続する。
4. 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者の助けを求める。

注意:

1. 責任機関の許可なしに改造や改修を行うと、ユーザーが本モニターを操作できなくなる可能性があります。
2. 放射制限を満たすために、遮蔽ケーブルおよび交流電源線を使用する必要があります。
3. メーカーは、許可なく行った改造により引き起こされたラジオやテレビの干渉には責任を負わず、この種の干渉の修復はユーザー自らに課せられます。

警告:

火災や爆発を防ぐため、モニターを雨や湿気の多い環境に放置しないでください。モニターの内部には電圧の高い部分がある為、筐体を開くことはせず、もし修理が必要な場合は、サービスセンターにご連絡ください。

予防措置

- モニターを、浴室、食器洗い機、キッチンの洗濯機、プールまたは湿気の多い地下室などに置かないでください。
- モニターを不安定な車、椅子、テーブル上に置かないでください。モニターが落下すると、けがの原因となる他、設備が損傷する可能性があります。車や椅子に設置する場合には、メーカーや販売店のアドバイスを参考にしてください。モニターを壁や棚に固定する場合、メーカーが承認をしている固定器を用いてください。また設置手順に正確に従って設置してください。
- 筐体後ろの上部と下部には通風用の狭く長い開口部が多くあります。モニターの継続的な使用と過熱防止のために、これらの開口部をふさがないでください。開口部を塞がない為にもモニターをベット、ソファ、毛布等の表面に置かないでください。また、電子レンジや熱器具に近づけないでください。通気を保証できる場合を除き、本棚や箱の中に設置しないでください。
- モニターの使用可能な電源電圧の範囲は筐体後ろのラベル上にあります。供給電圧を確認できない場合は、販売業者や地元の電力会社に確認してください。
- モニターを長期間使用しない場合は、電源を抜いてください。これにより雷雨時の電気ショックおよび異常電圧による損傷を防止できます。
- 大量のコンセントを同時に使用する事はやめてください。火災や電気ショックを引き起こすことがあります。
- 異物を装置内に入れないでください。ショートを引き起こし、火災や電気ショックにつながる可能性があります。
- モニターの電源プラグは最も接続しやすい電源コンセントに接続してください。

液晶モニター特有の注意事項

液晶モニターに出現する可能性のある以下の症状は正常な現象であり、モニターの問題ではありません。

注意:

- 液晶モニターの特性により、初回使用時に画面がちらつく場合があります。モニターを閉じてから、再び起動して、画面がちらつかないことを確認してください。
- 異なる画像を表示した場合、画面の輝度がわずかに均一でなくなることがあります。
- 液晶スクリーンの画面の有効画素は99.99%以上です。但しモニターは0.01%以下の画素が欠けたり輝度が損なわれることがあります。
- 液晶スクリーンの特性により、同じ画像を長時間表示したあとに、画像を切り替えると、前の残像が残ることがあります。このような状況になった場合には、画像の変更により、スクリーンを徐々に回復させるか、数時間モニターの電源を切ってください。
- スクリーンが黒くなったり、ちらついたり或いは光らない場合は、販売店かサービスセンターに連絡して、関連パーツを交換してください。自分で交換しないでください。

使用説明

特徴

- 54.8 cm (21.5") TFTカラー液晶モニター
- クリアかつ鮮やかなWindows表示画面
- 推奨解像度: 1920 x 1080 @ 60Hz
- 人間工学デザイン
- コンパクト設計、省空間

パッケージ内容

パッケージには以下のアイテムが含まれます:

1. 液晶モニター
2. ユーザーマニュアル
3. 電源ケーブル
4. 信号ケーブル(ミニD-SUB15ピン-ミニD-SUB15ピンケーブル)
5. DVIケーブル(DVI-D-DVI-Dケーブル)
6. HDMIケーブル(HDMI-HDMIケーブル)
7. オーディオケーブル
8. 台座
9. フレーム
10. 保証書

使用するための流れ 台座の取り付け

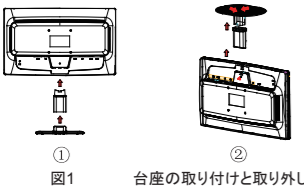


図1 台座の取り付けと取り外し

電源:

- まず使用する電源ケーブルが、ご使用の環境に適合することを確認してください。
- この液晶モニターは、やや広い電源電圧の動作範囲を持ち、AC100/120VまたはAC220/240Vの地区で使用できます。(ユーザーによる調整の必要はありません。)
- 電源ケーブルの一方の端をモニターのソケットに、もう一方の端を電源コンセントに挿入します。

各種ケーブルの接続

デジタル接続(DVI-D)の場合は24ピンDVI信号ケーブルの一方の端をモニターの背後に接続し、もう一方の端をコンピュータのDVIポートに接続します。
アナログ接続の場合は、ミニD-SUB15ピンジャックの信号ケーブルの一端をPCのディスプレイカード出力端子に、もう一方の端をモニターの背後に接続します。
デジタル接続(HDMI)の場合は、HDMI信号ケーブルの一方の端をHDMIディスプレイ機器の出力端子に、もう一方の端をモニターのHDMIケーブル端子に接続します。

電源ケーブルの接続: 電源ケーブルの一方の端をお手元の液晶モニターの電源ケーブルソケットに接続し、もう一方の端を電源コンセントまたはコンピュータ上の電源ソケットに接続します。

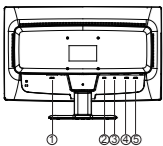


図2 接続ケーブル

1. 電源ケーブルソケット	2. HDMIケーブル端子
3. DVIケーブル端子	4. D-Subケーブル端子
5. 音声ケーブル端子	

画面の角度の調節

- 理想的な角度にするために、液晶モニターの正面に向かって、必要に応じて画面の角度を調節することをお勧めします。
- 画面の角度を調節するときは、台座を抑えてモニターが揺れないようにします。
- 5° から19° までモニターの角度を調節できます。

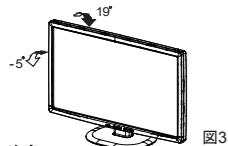


図3

注意:

- 画面の角度を調節するときは、手で液晶モニターのスクリーンを触らないでください。液晶スクリーンが損傷したり割れたりすることがあります。
- 画面の角度を調節するときは、上図のように、希望の角度に調節してください。

操作の説明

一般的な説明

電源スイッチを押すと、すぐにモニターをオン/オフすることができます。その他の機能ボタンはフロントパネル下部にあります。(図4)これらの機能ボタンで画面を調整することができます。

- 電源ケーブルを接続します。
- 信号ケーブルを接続します。
- スイッチを起動位置にしてモニターを起動します。電源インジケータが点灯します。

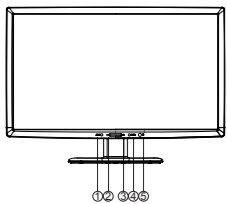


図4 外部コントロールボタン

外部コントロール

1.	自動調節ボタン/OSD終了ボタン/入力信号切替ボタン
2.	- / モード設定
3.	+ / 音量調節
4.	機能画面/選択
5.	電源スイッチ

メモ:機能ボタンはどれもタッチボタンです。

各種ボタンのたたき

- 電源スイッチ:**このボタンを押してモニターの電源をオン/オフにします。
- 電源インジケータ:**白色・オン;オレンジ色・待機状態
- 機能画面/選択:**OSD機能画面の起動または機能調節の確定
- /モード設定:**OSD機能画面が表示されていない場合、このボタンを連続して押すと、異なる輝度シーンモードを選ぶことができます(一部機種は適用外)。
- OSDメニュー:**起動状態の場合、機能調節ボタンとして動作します。
- +/音量調節:**OSDメニューが閉じている状態では、+ボタンを押すと音量調節機能画面に入ることができます。-ボタンを押すと音量が下がり、+ボタンを押すと音量が上がります。OSDメニューが起動状態の場合、機能調節ボタンとして動作します。
- 自動調節ボタン/OSD終了ボタン/入力信号切替ボタン:**
 - OSD機能画面が起動状態の場合、このボタンは終了ボタンとして動作します(OSD機能画面の終了)
 - OSD機能画面が閉じた状態で、このボタンを2秒以上押すと、自動調節機能に入ります。自動調節機能は、水平位置、垂直位置、位相および焦点を自動的に設定します。
 - OSD機能画面が閉じた状態では、このボタンは入力信号切替ボタンとして動作します。
- OSD-ロック機能:**OSDをロックするには、モニターがオフの状態ではMENUボタンを押しながら、電源ボタンを押してモニターを起動します。OSDロックを解除するには、モニターがオフの状態ではMENUボタンを押しながら、電源ボタンを押してモニターを起動します。

注意:

- モニターを暖房機、排気口或いは直射日光の当たる場所などに置かないでください。ホコリが多い所、或いは機械振動、衝撃のある場所に置かないでください。
- お使いのモニターを運ぶ必要がある場合、工場出荷時の包装方法でモニターを梱包してください。
- 液晶スクリーンを清潔に保つために、定期的に乾いた柔らかい布でそっと拭いてください。液体はスクリーンを傷つける可能性があります。
- モニターの外観を保つために、柔らかい布で定期的にクリーニングをしてください。頑固な汚れは、薄いクリーニング液で取り除いてください。希釈剤や腐食性を持つような強力なクリーニング液は使用しないでください。これらの液体は外部筐体を損傷することがあります。安全のため、クリーニング前には電源プラグを抜いてください。回復不能な損傷を与えないために、固いものを使ってスクリーンを引っかかないでください。液体をモニター内部に入れしないでください。液晶モニターの内部コンポーネントが損傷することがあります。

OSD機能調節の使用法

- MENUボタンを押してOSD画面を起動します。
- または+を押して、これら機能を移動します。調節したい機能がハイライト表示されたら、MENUボタンを押して起動します。選択した機能にサブ機能画面がある場合、再び-または+ボタンを押すと、サブ機能画面の機能に移動できます。調節したい機能がハイライト表示されたら、MENUボタンを押して起動します。
- または+を押して、選択した機能の設定を変更します。
- 終了と保存を行うには、選択ボタンを押した後、終了ボタンを押します。その他の任意の機能を調節するには、2~3のステップを繰り返します。

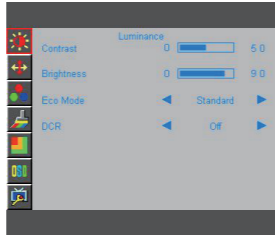


図5 OSDウィンドウ

アジャスト画面

機能制御説明

メインメニュー項目	メインメニューアイコン	サブメニュー項目	サブメニュー	説明
明るさ		コントラスト		コントラスト調整
		輝度		明るさ調整
		モード設定	スタンダード	通常使用モード
			テキスト	テキストモード
			インターネット	インターネットモード
			ゲーム	ゲームモード
DCR	オフ	ダイナミックコントラスト オフ		
	オン	ダイナミックコントラスト オン		
画像設定		水平サイズ		垂直線ノイズリダクション調整
		位相		水平線ノイズリダクション調整
		水平位置		画像水平位置調整
		垂直位置		画像垂直位置調整
		画像比	ワイド4:3	ワイド4:3選択
		ワーム		暖色設定
		通常		自然色設定
色温度		クール		寒色設定
		sRGB		sRGB設定
		ユーザ	微調整 青	青色温度微調整
			微調整 緑	緑色温度微調整
微調整 赤	赤色温度微調整			
カラー調整		フルエンハンス	オン/オフ	フルエンハンスモード オン/オフ
		ナチュラルスキン	オン/オフ	ナチュラルスキンモード オン/オフ
		グリーンフィールド	オン/オフ	グリーンフィールドモード オン/オフ
		スカイブルー	オン/オフ	スカイブルーモード オン/オフ
		自動設定	オン/オフ	自動計測 オン/オフ
		デモ	オン/オフ	左画面デモ オン/オフ
部分ハイライト		画面サイズ		部分ハイライトサイズ調整
		明るさ		部分ハイライト明るさ調整
		コントラスト		部分ハイライトコントラスト調整
		水平位置		部分ハイライトの左右の表示位置を調整します
		垂直位置		部分ハイライトの上下の表示位置を調整します
OSD設定		カラーエンハンス	オン/オフ	部分ハイライト明るさ強調調整
		水平位置		OSD水平位置調整
		垂直位置		OSD垂直位置調整
その他		OSD表示時間設定		OSD表示時間調整
		言語		OSD言語選択
		入力信号	アナログ	アナログ信号入力選択
		デジタル	デジタル信号入力選択	
DDC/CI	オン/オフ	DDC/CI機能 オン/オフ		
リセット	はい/いいえ	工場出荷時設定		
表示情報		入力信号情報表示		

プラグアンドプレイ

プラグアンドプレイDDC2B特権

本ディスプレイはVESA DDC規格のVESA DDC2Bに準拠し、ディスプレイの機種情報をパソコンに伝え、DDC規格に基づく表示能力があります。

DDC2Bはi2C協定の双方向情報インタフェースで、パソコンはDDC2BインタフェースよりEDID情報が取得できます。

入力信号がないと、ディスプレイは待機状態となるため、ディスプレイを正しく使用するために、必ず入力信号が必要になります。

本ディスプレイはVESAとNUTEKの環境保護節電規格に準拠し、無信号状態では消費電力を減少させる方式を採用しています。入力信号がない状態で一定時間が経過すると、ディスプレイは自動的に“待機”状態になり、ディスプレイ内部の消費電力を低減させます。入力信号が復帰後、すべての機能は自動的に復帰し、正常に画面が表示されます。

本製品は「J-Moss (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法に関する規格)グリーンマークガイドライン」

に基づき、J-Mossグリーンマークを表示しています。また、J-Mossの規定に基づき、対象となる6物質について、含有状況をウェブサイト:www.amarkdisplay.comに公開しております。

よくある質問(FAQ)

症状	解決方法
モニターがパワーセーブモードのまま、反応しなくなっている	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータの電源スイッチが、ONの状態にあることを確認してください。 コンピュータのビデオカードが、スロットにしっかりと挿入されていることを確認してください。 モニターの映像ケーブルがコンピュータにしっかりと差込まれていることを確認してください。 モニターの映像ケーブルを確認し、ピンが1本も曲がったりしていないことを確認してください。 キーボード上の CAPS LOCK キーを押して CAPS LOCK インジケータが点灯することを確認し、コンピュータが動作しているかどうかを確認してください。 インジケータランプはCAPS LOCK キーを押すたびに、点灯、消灯を交互に繰り返す必要があります。
3原色(赤、緑、青)のうちの1色が欠落している	<ul style="list-style-type: none"> モニターの映像ケーブルを確認し、ピンが1本も曲がったりしていないことを確認してください。 モニターの映像ケーブルがコンピュータにしっかりと差込まれていることを確認してください。
画像が中央に表示されない、画像と画面の大きさが合っていない	水平ポジションや垂直ポジションを調整するか、ボタン(AUTO(自動))を押してください。
画像の色がおかしい(白が白色に表示されない)	RGBカラーを調整するか、または適切な色温度を選択してください。
画面に縦向きまたは横向きのノイズが出現する	Windows 95/98/2000/XP/Vista/7 のシャットダウン モードを実行してから、水平サイズ(CLOCK)と位相を調整するか、ボタン(AUTO(自動))を押してください。

水平サイズ(CLOCK)はスキャンされる画像の数をコントロールします周波数が不正確であれば、ディスプレイに垂直の紋が現れ、画面の広さも正しく表示されません。位相(FOCUS)信号の周波数位相調整で、間違った位相調整は画面に水平干渉を引き起こします。水平サイズ(CLOCK)と位相(FOCUS)の調整は“dot-pattern”または、Win95/98/2000/ME/XP/Vista/7のシャットダウン画面が使用可能。

誤った情報&解決方法

信号ケーブルが接続されていない:

- 信号ケーブルが正しく接続されているか確認してください。もし緩んでいるならプラグのねじをしっかりと締めてください。
- 信号ケーブルプラグのピンが破損していないか確かめてください。

入力の不具合:

パソコンの表示モードが不適切になっています。次ページのデフォルト表示モード表を参考して直してください。

仕様

製品型番	A2200Wa
ディスプレイサイズ	21.5インチ ワイドスクリーン
可視サイズ	54.8 cm対角
ドットサイズ	0.248 mm x 0.248 mm
画面サイズ	47.7 (H) cm x 26.8 (V) cm
スキャン周波数	水平:30~83kHz;垂直:55~75Hz
バンド	170MHz
最大解像度	1920 x 1080 @ 60Hz
表示色	16.7M
HDCP機能	有り
信号入力	アナログRGB、デジタル信号、HDMI信号
インタフェース	D-Sub 15-pin、DVI 24 pin、HDMI
電源	100-240V交流、50/60Hz
消費電力	最大:60W;待機時:1W
プラグアンドプレイ	DDC1/2B
ユーザーコントロール	自動調整、減少/モード設定、電源スイッチ、増加/音量調節、機能表
OSD言語	英語、スペイン語、フランス語、ポルトガル語、ロシア語、簡体中国語、ドイツ語、イタリア語、繁体中国語、韓国語、ポーランド語、スウェーデン語、チェコ語、トルコ語、フィンランド語、オランダ語、日本語
機構機能	傾斜:-5° ~ 19°
	ディスプレイ回転:なし
	高さ調整:なし 左右回転:なし
サイズ(ディスプレイ)	512.7 (W) x 366.1 (D)x 181.4 (H)mm
スピーカー	1.5w x 2
壁掛け	VESA 100 mm壁掛け穴
重量	4.3 kg
環境温度	使用温度:0°C ~ 40°C 保存温度:-25°C ~ 55°C
湿度	操作相対湿度:10% ~ 85%
認証	VCCI